



年頭のあいさつ



鹿角地区保護司会
会長 畠山 裕
今年もよろしくお願いいたします。
昨年は、大津市における事案
が記憶に新しいところであり、
安全確保対策として特に、

① 担当保護司の複数指名の
積極的運用 ② 自宅以外の面接場所の確保があり
ます。その他保護司の公募制、自薦者への対応マニ
ュアルが検討されています。

また、令和7年スタート時に、定数 35 人に対し現員
33 人であるため、多くの保護司が勧誘に動いていま
す。7月1日には新たな仲間をご紹介できることを楽し
みにしております。 そのころ、小職は一介の保護司
として残りの時間を一緒に過ごすでしょう。

2/6 理事会開催 12名出席 保護司の確保、新年度の事業等を協議

会長あいさつ、部会報告、支部報告後、案件協議

(1) 保護司の現況について

前年 12 月末付け 2 人退任、2 月現在定員 35 人
に対し現員 33 人となっている。今後、年齢基準退
任保護司は令和 7・8 年度の二か年で 9 人退任が



見込まれる
ことから、保
護司候補者
検討会とと
もに保護司
の確保に向
けた情報交
換とその取り組み強化を進めていくことを確認する。

(2) 令和 7 年度役員及び所属部構成について

次期会長の選任は 3 月上旬次回理事会までに役
員体制と併せて改正案を示したい、との方向で調
整し、若い保護司たちに率先して事務局や各部な
どの役員への就任協力を願い、円滑な地区会運営
を図っていくことになる。

『子育て中』

秋田保護観察所 保護観察官 鈴木佳雄

「子どもが親と一緒にいてくれる時間は短い」とい
う記事を目にした。

その記事によると、母親がわが子と共に過ごせる
時間は、約7年6か月(約65,700時間)で、父親は
その半分でわずか約3年4か月。
衝撃的であった。



私の感覚としては、子育てに多くの愛情と時間をか
けている感覚があったからだ。しかし、実際のところ、
時間に換算するとこんなにも短い。私には子どもが3人いる。長男は高校生、
甲子園を目指して頑張っている。青春は密。全力で
応援したい。長女と次女は中学2年と小学2年、バド
ミントン女子。目指せ志田千陽。

バドミントンで結果を出し、それぞれ東北大会、全
国大会に出場した。今、私は長男と娘たちの大会を
追いかけることに夢中でとても楽しい。

子どもの一年一年は早い。子どもが相手にしてく
れるうちが「花」。今のうちに親子の触れ合いをたっ
ぷり楽しみ、子どもの今のうちの幸せをかみしめて
味わっておきたい。

(3) 令和 7 年度事業(予定)等のお知らせ

- 第1期 地域別定例研修 及び総会
(期日)4月15日(火)(会場)エスポワールかづの
- 県北ブロック更生保護活動研究会
鹿角地区が当番開催地になる。9月～11月
頃開催予定。前回は北秋田市地区で開催。
- 第58回秋田県更生保護大会
(期日)11月21日(金)、(会場)秋田市ミルハス
- 再犯防止推進計画の見直し
5年毎に見直しを要する計画なので、市は8年度
町は9年度に向けて各々協議が見込まれる。
- 県保連では7年度から更生保護関係者名簿を発
行しない。各地区での関係者名簿管理となる。

退任の挨拶

前鹿角地区保護司会副会長

尾去沢支部 奈良光 英

今から40数年前、尾去沢支部諸先輩の推薦により、はしなくも保護司の任命をお受けすることとなりました。



皆さんも多分同じではなかったかと思いますが、保護司の使命、活動内容など全くわからないままの就任でした。

最初に対象者を受け持った時の緊張感は今でも忘れられません。対象者は少年でした。

私のそれまで付き合った人は少々の嘘、約束違いはありましたが、その少年の嘘、約束違いは大変多くありましたので、人間不信に少しは陥ったような気がします。

しかし考えてみますと保護司の使命は対象者の更生を手助けすることだと思いますと、たとえ言っていることが嘘だと思っても、そのことを聞いてあげ自分の中で消化することの方が、スムーズに物事が進むことだと段々判ってきました。

勿論先輩保護司のアドバイスの賜物であったことは言うまでもありません。

このようにしてどうにか保護司を勤め上げることが出来ました。保護司会、保護司の皆々様方のご教導のお陰と厚く感謝申し上げます。

また、鹿角保護司会並びに保護司各位の愈々の隆昌を冀い御礼といたします。長い間お世話になりました。本当にありがとうございました。

◇統計から見る保護司の現況 (R6.5.1 現在)

- 保護司数の推移→長く減少傾向にある

全国定員 52,500人 現員 46,424人 充足率 88.4%

秋田 " 715人 " 683人 " 95.5%

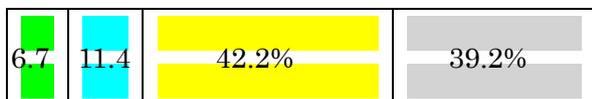
(注)全国数値は R5.1.1

- 保護司平均年齢の推移→平均年齢上昇している

全国 65.7 歳、東北 65.8 歳、秋田 65.7 歳

- 保護司年齢別の構成→70 歳代が増加している

49 以下 50 代 60~69 歳 70 歳以上



(統計から見る保護司の現況は、令和6年保護司候補者検討協議会時の資料から抜粋しています)

令和6年度 東北ブロック ライフ配信 再犯防止シンポジウム を拝聴して

サポセン室内のタブレット PC 前での参加でしたが、高坂朝人氏の基調講演は主催者側のシステム不具合により、聞き取ることができませんでした。

パネルディスカッションでは5名のパネリストからの発表を聴いて、居場所から生活面まで支援団体や関係機関の多様な取り組みとその頑張りを認識する機会にもなりましたが、発表者には



きれいにまとめ過ぎた感もあり、困難な事例や失敗体験談なども交え、受講者も気付き学ぶことができるような討論があってもよかったのでは、とも感じられました。また、特定法人サポート愛知理事長高坂氏が「渡されたペーパー資料だけで対象者を判断するのではなく、面会するなど対象者と接し、態度、人柄、会話などから総合的に判断していただきたい」と話され、忘れがちな対象者に寄り添う姿勢やこころの持ち方の大切さを、改めて考えさせられた研修会でした。(写真)タブレットを覗く参加者: 畠山裕、工藤延子、安保範子、高田幸良(まとめ)

サポセンつ感やき

合 掌



立春を過ぎてからの、今シーズン最強、最長の大寒波が二度も来るなんて…除雪には皆さん難儀されたのでは? 被害が無かったことを願っております。そんな中2月9日の新聞に「かなしいしらせ」奈良喜三郎氏死去の記事に驚きました。

51年前、私が仕事に就いたときの上司で、大変お世話になりました。そして月日は過ぎて、保護司になり、初めての祝賀会に参加した時に来賓席に座っているではありませんか。



何十年ぶりでしょうか、以前と変わらぬお姿に驚き、また私のことを覚えていて声をかけていただき感激したことを思い出しています。長年にわたり会長を

なさっていたことに感謝するとともに、ご冥福をお祈りいたします。 総務部副部長 鈴木 敬子